

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル2017」

## グランプリ「ビデオ大賞」受賞作品が決定！

### 『The Stream VI』

(櫻井 宏哉さん・58歳・京都府)

#### — 特別賞 (2作品) も決定 —

◇「筑紫哲也賞」

『ケガと弁当自分持ち！～生き物をつなぐ コミュニティガーデン～』

(林原 あずさ さん 法政大学水島ゼミ・21歳・東京都)

◇「サポーター賞」

『消え行く村の記憶』(内田 一夫さん・80歳・埼玉県)

特定非営利活動(NPO)法人「市民がつくるTVF」(代表理事：小林はくどう)が主催する、今年で39回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル2017」には、135作品が集まりました。

今回は、6歳から85歳までの幅広い世代が応募。高校生・大学生を中心とする20代までの世代から69作品(約51%)、60代以上のシニア世代から45作品(約33%)が寄せられ、両世代で全体の約8割を占めました。応募作品のジャンルはドキュメンタリーが最も多く94作品(約70%)、次いでドラマが30作品(約22%)、CG/アニメーション/アートが11作品(約8%)となりました。

これら応募作品の中から、入賞作品となる「TVF2017アワード」(40作品)を選出(2017年12月25日報道発表)。2017年2月11日(土)に開催した「TVF2017フォーラム」(会場：武蔵大学)において、審査委員による公開審査にて最終選考を行い、「TVF2017アワード」から選ばれるグランプリの「ビデオ大賞」は、京都府の櫻井 宏哉さん(58歳)の作品『The Stream VI』に決定しました。

#### ＜「ビデオ大賞」受賞作品＞

『The Stream VI』(櫻井 宏哉さん・58歳・京都府)



#### ＜作品解説＞

ビデオアート。今まで空堀だった水田に水が盛られ、美しい水の惑星が誕生する物語だ。水田という人工の中で、水という自然が有機体に次第に変容して行く様が興味深い。藻が次第に生命を運び、増殖していく。自然が抽象化され、異なる美しさが現れる。この作品は水路を劇場として水流により振り付けられた藻の動きと音響によるバレエであるとも言える。

また、特別賞の 2 作品として、故 筑紫哲也氏のご遺族の選出により、ジャーナリスティックな視点  
に特に優れた作品に贈られる「筑紫哲也賞」は『ケガと弁当自分持ち！～生き物をつなぐ コミュニ  
ティガーデン～』（林原 あずさ さん 法政大学水島ゼミ・21 歳・東京都）に、NPO サポーターの審査  
投票によって選出される「サポーター賞」は『消え行く村の記憶』（内田 一夫さん・80 歳・埼玉県）  
に決定しました。

#### <「筑紫哲也賞」受賞作品>

『ケガと弁当自分持ち！～生き物をつなぐ コミュニティガーデン～』

（林原 あずさ さん 法政大学水島ゼミ・21 歳・東京都）



#### <作品解説>

日野市にあるコミュニティガーデン「せせらぎ農園」。10 年程前から生ごみを有効活用している  
コミュニティガーデンで、現在約 200 世帯の生ごみを週 1 回収し、畑に直接投入して土ごと発酵さ  
せ、無農薬・無化学肥料で野菜や花を育てている。高齢者、母親、学生、障害を抱える人など地域住  
民が集まる「地域の庭」だ。都会の集まりは規則で縛りがちだが、実に大らか。自己責任がルール  
だ。

#### <「サポーター賞」受賞作品>

『消え行く村の記憶』（内田 一夫さん・80 歳・埼玉県）



#### <作品解説>

埼玉県の西部小鹿野町両神地区にはかつて 30  
以上の祭礼があったという。両神山の麓で山深く、  
人口が過疎になり、高齢化が進む中、次第に祭り  
は消えつつある。作者は映像で記録することで、  
次の世代へ伝えたいと願う。間庭耕地の甘酒祭り  
は 300 年前に疫病が蔓延したとき、甘酒で治まっ  
たという。他にも加明地耕地の天王焼き、天気占  
いの出原耕地のおしとぎ祭りが収録されているが、  
いずれも子供の姿がないのが寂しい。

<「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）>

大林 宣彦（映画作家）  
小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学客員教授）  
佐藤 博昭（ビデオ作家・日本工学院専門学校講師）  
高畑 勲（アニメーション映画監督）  
村山匡一郎（映画評論家）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）  
羽仁 進（映画監督）

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」（TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕）の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です（設立：2009 年 11 月）。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来通算 39 回継続開催となる映像祭です。当 NPO の主催となって今年で 8 回目を迎えます。

<入賞作品の公開（Web 配信）>

■当法人ホームページにて入賞作品を公開中（Web 配信）

当法人ホームページにて、入賞作品の映像※と作品解説を公開中です。

※：応募者の都合により、映像公開していない作品もあります。ご了承ください。

■「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（当法人ホームページ）URL

URL <http://tvf2010.org/>

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : [npotvinfo@gmail.com](mailto:npotvinfo@gmail.com)

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

\* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

<「TVF2017 アワード」(40 作品) 一覧>

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
1	生き直す馬たち ～モモセファームの一年間～	北星学園大学放送研究会 ジャーナリズムチーム	—	16 : 08	北海道
2	カメラを持って飛び出そう	こころカ・プロダクション	—	9 : 28	北海道
3	留萌沖の戦慄 in 1945	有沢 準一	79	19 : 59	北海道
4	烈夏七夕まつり —100年続く市民のまつりをめざして—	北海道旭川工業高等学校 KBS 旭工放送局	—	13 : 40	北海道
5	先生、カッコいいじゃん！	石川 勝	62	20 : 00	栃木県
<b>サポーター賞</b>	<b>6 消えゆく 村の記憶</b>	<b>内田 一夫</b>	<b>80</b>	<b>19 : 10</b>	<b>埼玉県</b>
	7 バッジが伝えるもの	埼玉県立川越高等学校放送部	—	14 : 00	埼玉県
	8 僕らの出番がきつとくる	永井 美千代	69	14 : 35	千葉県
	9 いっぱい食べんさい ～広島のマザーテレサと子どもたち～	松本日菜子・高橋 惟・相田真弘 上智大学水島ゼミ	21/21 /20	13 : 40	東京都
	10 美しき過疎	梨元 萌衣 法政大学水島ゼミ	20	19 : 59	東京都
	11 がんと闘う～1年の記録～	春見 書紀	79	15:10	東京都
	12 キミの隣のボクへ -Focus on Myself-	Focus on Myself (小林 令奈 慶応義塾大学)	20	19 : 35	東京都
	13 軍属だったひいおじいちゃん	松本日菜子・和田 楓・瀧上志帆 上智大学水島ゼミ	21/20 /22	17 : 29	東京都
<b>筑紫哲也賞</b>	<b>14 ケガと弁当自分持ち！ ～生き物をつなぐ コミュニティガーデン～</b>	<b>林原 あずさ 法政大学水島ゼミ</b>	<b>21</b>	<b>15 : 34</b>	<b>東京都</b>
	15 STILL LIFE	土屋 貴聖	23	19 : 53	東京都
	16 ターゲットクリア？	江戸川女子中学校放送部	—	6 : 55	東京都
	17 たま ～現存する最古の電気自動車～	神野 菜々 中央大学 FLP 松野良一ゼミ	21	10 : 00	東京都
	18 日本軍最後の「兵器」	鈴木 賢士	84	12 : 15	東京都
	19 8年前を歩く	春名 美咲 法政大学水島ゼミ	21	19 : 47	東京都
	20 福島県教職員組合 双葉支部の心	湯本 雅典	61	20 : 00	東京都

NO	作品名	作者名	年齢	作品時間	都道府県
21	ラグ車 前へ ～車いすで挑む自立支援の道～	蒲 宏樹	69	17 : 22	東京都
22	私は負けない	手塚 三郎	80	10 : 56	東京都
23	愛するということ	齋藤 佳憲 神奈川県立弥栄高等学校	17	20 : 00	神奈川県
24	青根っこ	白井 由貴子	68	10 : 00	神奈川県
25	重荷を負うて	大隅 楠夫	73	7 : 48	神奈川県
26	帰路	森田 夢理歌	18	15 : 21	神奈川県
27	ここにいる	高山 直美	44	16 : 12	神奈川県
28	静かな熱いメッセージ	御法川 直樹	57	11 : 17	神奈川県
29	STOP!! ながらスマホ	神奈川県立相模田名高等学校 交通安全隊	—	3 : 20	神奈川県
30	種をまく人 ～新しい農業への挑戦～	金子 喜代子	77	12 : 14	神奈川県
31	島民の本音	仲澤 大夢 法政大学水島ゼミ	22	13 : 43	神奈川県
32	新発田川の上で ～公設鮮魚市場の人々～	敬和学園大学一戸ゼミ	—	7 : 55	新潟県
33	Nikkei Burajirujin	藤井 アマンダ 奈瑠美 成安造形大学	20	6 : 44	滋賀県
34	粘菌の森	大内 清樹 成安造形大学	35	12 : 48	滋賀県
<b>ビデオ大賞</b>	<b>35 The Stream VI</b>	<b>櫻井 宏哉</b>	<b>58</b>	<b>6 : 52</b>	<b>京都府</b>
36	ひまわり	堀 皓二	—	10 : 00	大阪府
37	集団自決～鎌の戦士の悲話	松田 治三	80	15 : 50	広島県
38	忘れられた魂～宮島の原爆死者たち	広島経済大学徳永ゼミナール	—	19 : 55	広島県
39	ふたりの登り窯	大野 進二	75	19 : 46	山口県
40	もう一つの北高祭	中野 志保・神代 海央 佐賀県立佐賀北高等学校	18	3 : 14	佐賀県

注)・作者名敬称略。団体入賞のうち年齢表記のあるものは、代表者の年齢。

・北から都道府県順・作品名の50音順で記載。